

## 2025年 年頭所感

### 【 専門的技術の結集とデータ連携により、高度な安全支援サービスの実現へ 】

新年あけましておめでとうございます。

当社およびユビテックソリューションズは、2021年9月に中期経営計画「ユビテック 4.0」を策定し、従来のIoTテクノロジーに加え、AI・データ活用を今後のコア技術の柱とする新たなビジネスモデルへの転換を図っています。専門的技術の強化とサービスの価値向上を実現するため、これまでに事業ポートフォリオを見直し、「Work Mate」「D-Drive」「カーシェア関連事業」の3事業へ経営リソースを集約してきました。

本年は、中期経営計画の最終年度として、3事業の機能をブラッシュアップし、専門的技術を結集した事業間連携により、お客さまに一气通貫で付加価値の高い安全支援サービスを提供していきます。

作業者の安全見守りサービス「Work Mate」では、熱中症予兆検知機能と不安全行動の予兆検知機能の精度向上を進めています。労災事故の発生検知だけでなく、バイタルや活動量データから事故や熱中症などの予兆を捉えて早期の行動変容を促すことで、事故などの未然防止を支援しています。また、BCP対策の一助として、「Work Mate」の位置情報やバイタル情報、メッセージ機能を活用することで、災害発生時の安否確認にも活用いただいています。

ドライバー向け安全運転支援サービス「D-Drive」では、アルコールチェックをクリアしてから車両のエンジンがかかる「アルコール・インターロック」機能を提供し、厳格な法令遵守による飲酒運転防止を支援しています。今後は、「D-Drive」と「Work Mate」、および外部サービスと連携することで、ドライバーの体調異変や気象警報など、交通事故の危険因子となるさまざまなデータを集約し、インターロック技術を用いて、高度な安全運転を実現する統合サービスへと発展させていきます。

当社およびユビテックソリューションズでは、2023年6月にサステナビリティ基本方針を策定し、マテリアリティ（重要課題）の選定と目標設定を行い、課題の解決と目標達成に向けた各種取り組みを進めています。「Work Mate」では行動変容による熱中症のリスク低減、「D-Drive」ではアルコールチェックの実施率向上およびアルコール・インターロック活用による交通事故防止へつなげています。

今後も、企業理念「人と社会に安全と快適を」のもと、「人の安全と健康に係るデータの価値創造」を最優先した事業活動を通じて、お客さまの安全と健康の実現を支援し続けることで、サステナブルな企業経営の実現と社会の発展に貢献してまいります。

以上

< 報道関係者からのお問い合わせ先 >

株式会社ユビテック 広報マーケティング室 TEL : 03-5447-6732